

## Media Information

2022年3月16日

### 2022年富士公式合同テスト結果

今季フル参戦の小山美姫選手が総合トップタイムを記録

FORMULA REGIONAL JAPANESE CHAMPIONSHIP (フォーミュラ・リージョナル・ジャパニーズ・チャンピオンシップ=FRJ) 2022は、3月16日(水)に2022シーズン開幕に向けた公式合同テストを富士スピードウェイで開催し、今シーズンのフル参戦を決めている小山美姫選手がトップタイムを記録しました。2番手には昨シーズン後半に複数回のスポット参戦で表彰台も獲得した小川颯太選手、3番手には同じく昨シーズンのスポット参戦で開幕3連勝を飾った片山義章選手が続きました。



FRJは、日本での発足から今季で3年目となるFIA規格の車両を使用するシリーズで、本日のテストには12エントリーから14台、コーチ陣を含む総勢18名のドライバーがエントリー。60分のセッションを2回、こなしました。

午前11時に全車一斉にコースインしたセッション1では、序盤からマシンのセッティングも含めて調子の良さが際立ったマスタークラスの今田信宏選手が、安定してトップタイムを維持しながら周回を重ねました。その後30分を過ぎたところで片山選手がタイムを上げはじめ、最終的に22周回のうちの21周回目に1分37秒586のセッション1トップタイム記録しました。

1時間のインターバルをはさんで午後1時にスタートしたセッション2では、序盤から澤龍之介選手が快調に周回を重ねましたが、1台のマシンを小川選手とシェアしていたため、赤旗が出たことでアタックできずの時間切れとなり、消化不良のままテストを終了。最終アタックで小川選手と岩崎有矢斗選手もセッション1よりタイムを縮めてきま

したが、最終的にセッション1のベストタイムから1秒240つめてきた小山美姫選手が総合トップタイムを記録し、今シーズンのフル参戦に向けての意欲を膨らませた1日となりました。

#### ◆小山美姫選手のコメント

国内トップカテゴリー、SUPER FORMULAとかSUPER GTにステップアップしていけるよう、今年、このFRJでチャンピオン獲得を目標に掲げて頑張りたいです。日本でレースを走るのは2年ぶりとなり、またこのFRJマシンに乗るのも久しぶり、そしてこのチームで走るのも初めてなので、今日のテストでは自分自身いろいろチェックしながらですが、開幕準備の最初の一步として手応えがあったと思います。

#### ◆小川颯太選手のコメント

昨年の最終戦鈴鹿以来でFRJの車に乗って、今日も感覚を取り戻しながら、やはり乗っていて楽しいということを感じました。F4マシンとの比較では、ターボラグがあるという点が1番大きいのですが、セッティングもドライバー次第というところがあり、そのあたりに面白さを感じています。今季の参戦についてはまだ決まっていないのですが、今日まずはテストだけということでBionic Jack Racingさんで走らせてもらいました。今シーズン参戦できるよう頑張りたいと思います。

#### ◆片山義章選手のコメント

昨シーズンは岡山開幕戦だけスポットでエントリーしましたが、今年はフル参戦です。FRJマシンでは岡山以外のコースを走ったことがなく、今日の富士も初めてでしたが、コースが違くと車の挙動も、かかるGも異なり、良い意味で面白く走れました。今日の走行をもとにセッティングを煮詰めて、開幕戦から優勝できるように頑張りたいと思います。また、フル参戦するからにはシリーズチャンピオンを獲得したいと思っています。

#### ◆今田信宏選手のコメント

昨シーズンはフルエントリーできずにチャンピオンを逃しましたが、優勝回数は最多でした。今季もスケジュール的にフル参戦は難しそうなのですが、最多優勝、最多ファステスト、最多ポールポジション、と、フルマークできるように頑張りたいです。今日のテストはマシンのセッティングも調子良く、上々でした。今季はオーバーオールの手で絡んでいけるよう頑張りたいと思います。

FRJ 2022は、4月2日-3日に富士スピードウェイで開幕します。

以上